

選抜区分： 一般選抜第 1 期

科目： 小論文

学科： 幼児保育学科

【設問 1】

現代の子どもたちは、テレビの音や騒音、不快なことばに囲まれ、「快く聞く」経験が少なく、ことばへの信頼を失いかけている。その結果、「人の話が聞けない」と見なされることもある。これを改善するには、まずは音環境を見直し、静かな空間を設けることや、自然の音に耳を傾ける機会を増やすことが必要である。また、ことばは一方的に教えるものではなく、子ども自身が心を動かしながら獲得するものである。おとなは、無口や早口、ことばの先取りを避け、子どもの気持ちに寄り添った共感のことばをかけることが重要である。そうすることで、子どもたちはことばを心の支えとし、自然に豊かなことばを身につけるようになる。